

SONS

センスのいい町の工務店

DESIGNS & CONSTRUCTION

求める答えをカタチにする
飽くなきクリエイティブ

広いリビングと小上がりのある平屋、愛犬がのびのび駆け回れるドッグランに駐車スペース、あとは家具類もすべておまかせで、というのが施主からのリクエスト。「他にはない家をつくってほしいから」と、チーム体制で設計・デザインから施工まで一気通貫で行なうSONSの仕事ぶりを見て、委ねてくれた施主の思いに誠心誠意応えたい。指揮をとるディレクターの酒井さんは一層気を引き締め、仕事に挑んだ。

クの色調や異素材を室内外にうまく調和させ、施主の個性と呼応するようにクールな中にもオーガニックなニュアンスをブレンドした。

コンテナ倉庫も違和感なく馴染む。ジャンルにとらわれないスタイリングに見るのは、豊かなオリジナリティと、SONSが提唱する「STANDARD AND TRADITIONAL」の眼差した。何かを真似たり余分なものが必要なかった。「すこくりラックスできています。友だちを呼んではBBQしたりして、居心地がよいせいで、みんな小上がりに泊まっていくコースです」。ラフな笑顔の中に、確かな喜びが伝わってくる。求めていたシンプルライフを実現した施主の満ち足りた表情。何よりそれが嬉しくて、SONSの次なる原動力になっていくのだ。

北米でスタンダードなシックスパネルのドアがアクセントになった室内。薪ストーブの戸台はタイル。遮熱壁には白いレンガを使用し、「男前×ナチュラル」な雰囲気



鎮守の森と桜の木々に囲まれたロケーションを活かしたF邸。ガルバリウムの黒屋根とベージュの塗り壁が絶妙にマッチ。裏手にはドッグランが広がる

センスのいい町の工務店

HOME & STORE DESIGN SONS

〒811-3125 福岡県古賀市谷山749 ☎0120-905-267 www.re-sons.com @design_construction_sons



SONS HOME & STORE DESIGN

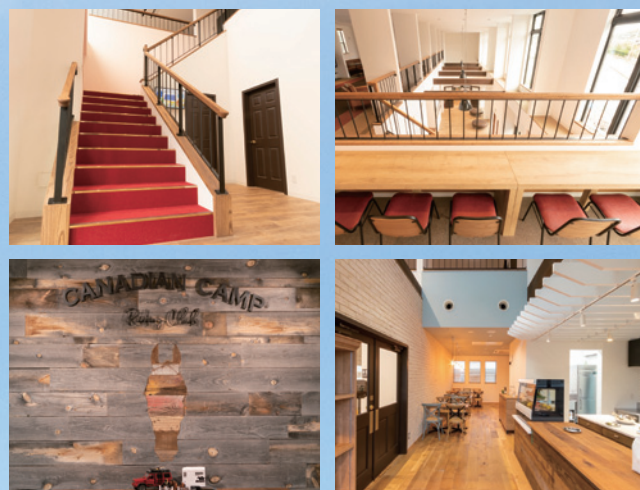
ビジョンを共有するチーム

作り手と施主が心通わせ
生み出した地域のシンボル

これまで数々の店舗やオフィスの
仕事も手がけてきたSONSが今回
携わったのは、宗像市にある乗馬ク
ラブ「カナディアンキャンプ」のク
ラブハウス。当初、オーナー夫妻は
リフォームを考え、SONSチーム
に依頼したが、その際、老朽化具合
や先を見据えた視点から建て直しを
提案したのが酒井さんだった。

「表面的ではない、しっかりとした
ものづくりを提案したかった」とい
う酒井さんの熱意を受け、オーナー
も納得。「新築を建てるなら、この
地域のシンボルになるものに」と、
作り手と施主が気持ちを通わせ、イ
メージを膨らませていった。北米や
カナダに視察に行き、目にした建築
デザインも参考にしながら、チーム

で目指したのは、STANDARD
AND TRADITIONAL。
本物の赤レンガを張り巡らせた外観、
吹き抜けのエントランスホールから
の動線、ゲストがくつろげるラウン
ジやスタッフが仕事しやすいオフィ
ス。大規模な工事には100人近く
もの職人がチームとして関わった。
酒井さんが嬉しかったと述べた点は
「いいものづくりにしよう」という
意識をみんなで最後まで共有できた
こと。「期待以上だった」との施主
の声からも完成度の高さがわかる。
会員のみならず、誰もが気楽に足
を運べるブルックリンテイストのカ
フェ「CAPRICE」も新たに仲
間入り。地域の人が自慢したくなる
ランドマークとして存在感を放って
いくにちがいない。



遠方から訪れるゲストにくつろぎを

【左上】特別感を味わえる2階へ行く階段はレッドカーペットをイメージして赤色を採用。空間に気品をプラスした。【右上】2階のカウンターはクラブハウスを一望できる人気の場所。【左下】受付看板には木材にひと手間加えて馬の絵柄をあしらった。【右下】クラブハウス隣にオープンしたカフェ「Cafe Caprice」もSONSが施工。一面の白いレンガは圧巻！



センスのいい町の工務店

HOME & STORE DESIGN SONS

〒811-3125 福岡県古賀市谷山749 ☎0120-905-267 www.re-sons.com @design_construction_sons

